

No. 203

びーのびーの通信



2018年 8・9月号

今年の夏は例年以上の猛暑になり、どうやって過ごそうかと思われる方も多いのではないのでしょうか？ さあ、びーのびーの各広場にも、アツイ夏がやってきました！

NPO法人びーのびーのでは年間を通してボランティアの受け入れを行っていますが、夏のこの時期は特に学生ボランティアが大勢活躍してくれます。7月21日に行われた学生ボランティア説明会でも多くの学生が参加し、びーのびーのの3事業（おやこの広場びーのびーの、預かり保育まんまーる、多世代地域交流拠点COCOしのはら）の説明を熱心に聴き、それぞれが活動場所と活動日を決めてボランティアに登録してくれました。

夏のボランティア経験をきっかけに、その後もびーのびーのに関わってくれる学生もいます。中学生時代のどろっぶの「ボラリーグ☆こうほく」でのボランティア体験を皮切りに、高校、大学と継続的にびーのびーのに関わっている筋金入りのボランティア歴を持っている学生が、今年度インターンとして活動をしていますので、皆様にご紹介いたします。

こんにちは！ 神奈川大学2年の石井です。

中学生の頃から子どもが好きで、ボランティアをしていたら今年で8年目、とうとうインターン生として活動をするまでになりました。

今までは不定期のボランティアだったので毎회가「はじめまして」でしたが、最近では「また会ったね、今日は何する？」に変わってきていて感慨もひとしお。

今の目標はひろばの子ども全員の名前を覚えて、覚えられるお兄さんになる事です。

たまに子どもから「おじさん」と呼ばれてくじけそうになることもあります。まだまだフレッシュで頑張りたいと思います！どうぞよろしくお願いいたします。



上記の学生ボランティアとは別にアクションポート横浜から短期インターンとして6名、大学や専門学校の実習生や「ボラリーグ☆こうほく」の学生ボランティア受け入れなど、多様な学生がひろばに来ます。

今年の夏は殊の外、暑さが厳しく、連日の猛暑日でお出かけするのも億劫な日々がつづいていますね。そんな暑さをものともせず、子どもたちは元気いっぱい！一緒にいる大人はヘトヘト…なんてことになっていませんか。そんな時はぜひひろばに遊びに来てください。学生ボランティアの皆さんが出迎えてくれますよ。そして保護者の方も学生を見かけたら、ぜひ気軽にお声がけいただきたいです。一緒に遊び語っていただけることは学生にとって、この上ない有意義な時間となることでしょう。

ご協力どうぞよろしくお願いいたします。



ひろばの風景

びーのびーのに一步足を踏み入れた人たちは、みんな私のお友だちと
いわんばかりのAちゃん、子どもも大人もみんなおんなじお友だち!

- この日、おじいちゃんと一緒にひろばに来たBちゃん、おじいちゃんは初めての
- 来館です。お孫さんと楽しく遊んでいるBちゃんのおじいちゃんを見つけたAちゃん!
- 満面の笑みで有無をまいわせずおじいちゃんの手をとり「お外、三輪車いくよー」
- と、遊んでもらうご満悦。
- ある日のお昼どき、職場復帰したCさん、お子さんは保育園ですが、仕事の合間に
- 缶コーヒー片手に「癒されに来ましたー」とひろばの子どもたちと遊び癒され、
- ひろばのママたちとつかの間の会話でエネルギーチャージ、いざ仕事へ。
- ひろばのいつもの日常。ママとパパはもちろんですが、おじいちゃんやおばあちゃんも
- 様々な人が気軽に集う「ひろば」です。今年の夏も沢山の学生のお姉さん、お兄さん、
- 大きくなったお友だちと会えることを楽しみにしています。(スタッフ き)



— 保育園座談会を開きました —

7月の土曜開館日に保育園座談会を行いました。昨年度までひろばで共に過ごした先輩ママに声をかけて保育園での子どもたちの様子やママパパの生活など、「今」を語ってもらいました。現在ひろば利用者の皆さんは、すでに保育園に向けて活動をはじめている方、今回はじめて保育園について触れる方とそれぞれの立場での参加でした。

●保育園申請から入園まではどんな感じ?●

- ・まずは区役所や地域子育て支援拠点などで『保育所等利用案内』をもらってきて読むと、基本的なこと、必要な書類がわかる。
(毎年10月に次年度の『保育所等利用案内』配布。11月に提出。)
- ・新しい園でなくても、その年の状況によって募集の状況は変化する。
- ・希望園はいくつでも出せるが、本当に通えるか考えないといけない。
- ・毎年、新生活がスタートした後の4月～5月で空き状況が変わることがある。(辞退する人がいる)
- ・保育園が始まってからの生活、家事をどう入れ込んでいくかなどをシュミレーションしておくといい。

●見学ポイント●(夏場はとても暑いので無理をしないよう気をつける)

- ・申請する園はできるだけ見学に行っておく。園庭開放や、送迎時、お散歩のタイミングで気軽に園の様子を見ておくのもおすすめ。
- ・先生と子どもの関わり。・子どもたちの遊ぶ様子。
- ・通園に必要な荷物、持ち帰りの荷物の確認。
- ・お散歩時間、お散歩の範囲など。
- ・企業支援型の保育園は、「企業枠」の他に「地域枠」があるので、候補から外さないで見学に行ってもいい。



●保育園生活が始まってからの声●

- ・保育園に通い始めてからこれまでに3～4日休んだ。呼び出しも数回あった。
- ・仕事も家庭も、がんばりすぎない。
- ・便利家電やグッズを上手に活用する。
(ロボット掃除機、食洗機、電動自転車、乾燥機付き洗濯機など)

●送迎はどうしてる?

パパとの分担は?●

- ・電動自転車。・市営バス。
- ・雨の日は車。抱っこひもで徒歩。
- ・行きはパパ、帰りはママ。
- ・パパの出勤時間が早いので、ほぼ毎日ママが送迎。夜はパパに子どもの相手をしてもらっている。
- ・おじいちゃん、おばあちゃん、近所の※子サポ提供会員ママに助けてもらうこともある。

※横浜子育てサポートシステム

●保育園に預けてよかったことは?●

- ・家では教えていないのに、できることが増えて、子どもの日々の成長が見られる。
- ・先生との情報伝達の連絡帳が楽しみ。
(アプリ、写真付きのところもあるらしい)
- ・自然と規則正しい生活になっている。
- ・親子ともに、家族以外の新しい世界が出来る。

座談会の後は、いつものひろば。みんなあ～大きくなったね～♡と、さながら同窓会のように楽しくお昼を食べました。
参加のママ、パパからは「みんな頑張っていて勇気をもらった。」
「見学のポイントが分かって見学に行ってみたくなった。」「預けることに負のイメージばかり感じていたが、良いこともいっぱいあると思えた!」
こんな感想もありました。保育園が決まるまでの道のりに「この道」という正解はないのですね。それぞれがその時出来ることを「頑張ったね!」って集まって、振り返られる、励まし合える…。
そんなひろばでいられたらいいなあと思います(^^) (スタッフH)

☆8/9(木)、23(木)、9/20(木)午前中は、
助産師がいます。

☆9/15(土)10時~12時は※マタニティ
ソープ(要予約・詳細はひろばへTel)、
12時~15時30分は、土曜開館します。

◆赤ちゃん day 8月 1日(水)9:30~
9月5日(水)9:30~
ネンネ期からの親子の利用を優先させて
いただきます。

◆防災を考える会 8月 8日(水)11:00頃
9月10日(月)11:00頃

子どもがいる家庭の防災について
みんなで考えてみませんか?

◆歌って踊ろう♪ 8月 9日(木)13:30~
9月 6日(木)13:30~

ピアノに合わせて歌って踊ろう!ラジオ
体操で体を動かしてリフレッシュ☆

◆赤ちゃん体操 8月20日(月)13:30~
赤ちゃんとゆったり触れ合いながらの
体操です。体操の後はお母さんのための
リラックスタイムもありますよ。
要予約:8組 ひろば利用料に加え、
参加費:ビジター500円、会員300円。

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----------------------------|-----------------------|-----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| | | 1 赤ちゃん day 9:30~15:30 | 2 | 3 |
| 6 | 7 | 8 防災を考える会 11:00頃 | 9 ☆ 歌って踊ろう♪ 13:30~14:30 | 10 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 夏 季 休 館 | | | | |
| 20 赤ちゃん体操 13:30~14:30 | 21 | 22 12:00開館 | 23☆ | 24 |
| 27 | 28 おはなし会 11:30~ | 29 | 30 | 31 子育てパートナー 13:30~15:30 |

8月

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------------------|----|---|---|-------------------------------|
| 3 | 4 | 5 赤ちゃん day 9:30~15:30 | 6 歌って踊ろう♪ 13:30~14:30 | 7 |
| 10 防災を考える会 11:00頃 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 17 敬老の日 | 18 | 19 12:00開館 | 20☆ ベビーマッサージ 10:00~12:00 お外であそぼう! 10:30~11:30 | 21 子育てパートナー 13:30~15:30 |
| 24 秋分の日 振替休日 | 25 | 26 あかちゃんママ集まれ 10:00~12:00 | 27 | 28 |
| | | 29(土)10時~14時 秋のバザー ※提供品、7/1マ出店は12日(水)から受付します。 | | |

◆子育てパートナー来訪日

8月31日(金)13:30~15:30

9月21日(金)13:30~15:30

「横浜子育てパートナー」が、子育て期
のママの話をゆっくり聞いてくれます。

◆おはなし会 8月28日(火)11:30~
元気な子ども集まれ、気軽に参加してね。

◆ベビーマッサージ

9月20日(火)10:00~12:00

鍼灸師の小林規智子先生によるオイル
を使わないマッサージです。ママも赤
ちゃんとゆったり気分になれますよ。
要予約:8組 ひろば利用料に加え、
参加費:ビジター500円、会員300円。

◆お外であそぼう!

9月20日(木)10:30~11:30

公園でみんなで元気にあそびましょう。
場所:篠原町ねむのき公園。(無料)
現地集合・解散もOK。雨天中止。
ブログでご確認ください。

◆あかちゃんママ集まれ

9月26日(水)10:00~12:00

あかちゃんを囲んでお母さん同士でゆっ
くりお話してみませんか?

おやこの広場 びーのびーの ひろば利用案内

★横浜市補助事業「親と子のつどいの広場事業」

★主に0~3歳で未就学の子どもの対象です。(ひろば見学は初回のみ無料)

★きょうだい同時でひろば利用される場合、2人目以降半額。

(3人同時利用の場合3人目は無料)6ヶ月未満は無料。

★ひろば利用料はびーのびーの運営、維持費として活用させていただきます。

★ひろばでの一時預かり...月~金の10:00~15:30

対象:6か月~3歳以下のびーのびーの会員(ひろば利用概ね5回以上)

※4歳以上の未就学児に関しましては、個別に相談ください。

一時預かり登録料1,000円、1時間500円、最長4時間まで。

その他詳細についてはひろばにお越しの際におたずねください。

●入会金.....1,000円

●1回利用料.....300円/回

●1ヶ月フリーパス...2,100円/月

●ビジター利用料.....500円/回

●未就学児(年中・年長児に該当)...300円/回

●マタニティ利用料.....無料

●開催日 月・火・水・木・金 9:30~15:30

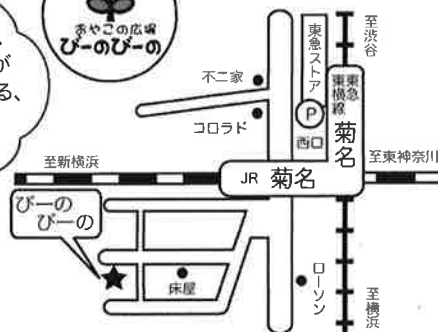
第3水曜日 12:00~15:30

隔月第3土曜日 10:00~14:00

●休館日 土曜日・日曜日

祝日・年末年始・特別休館日

びーのびーのは、
子育て中の親子が
いつでも立ち寄れる、
ほっとできる
場所です。



〒222-0021 横浜市港北区篠原北1-2-18
TEL・FAX: 045-439-7447

まんまーる便り



7月のはじめに昨年度通っていた方を招待して同窓会を行いました～♪
 最初は緊張していた子どもたちは・・
 吸盤ボールの的あて・魚つり・お絵かきなどを楽しんでいる間に
 徐々にほぐれて、笑顔たっぷりの表情になり(^^)
 久しぶりに会ったお友だちと仲良く遊ぶ姿も。
 3か月ぶりでしたが、体も少し大きくなり、
 まんまーるで座っていた椅子が小さく感じられました。
 保護者の方は『近況&おしゃべり会☆』で大盛り上がり！
 子どもたちの幼稚園での様子など聞くことができ
 スタッフも子どもたちの成長を共に感じることが
 できました。
 なつかしく楽しい時間はあっという間でした☆
 (スタッフ W)



- 【びーのびーの預かり保育】
- 大倉山・篠原で、入園前のお子さん
(2・3歳)対象のグループ保育を
行っています。
- 大倉山 (定員8名)
港北区大倉山3-3-3-205
①週1 (火・水・木・金) 12,600円/月
②月2 (月) 7,560円/月
- 篠原 (定員6名)
港北区篠原町1077 COCOLのはら内
週1 (火・木) 12,600円/月
- 時間 9:30～13:00 お弁当持参
- 登録料 3,000円
- ※一時預かり、延長保育あり
- 問合せ先 びーのびーの事務局
- ☎045-540-7422

★まんまーる篠原はグループ保育に空きがあります。
 ご興味のある方は、びーのびーの事務局 (045-540-7422) まで。

びーのびーのスタッフがしている、その他の事業

港北区地域子育て支援拠点委託事業



■港北区地域子育て支援拠点 どんっぶ
 横浜市港北区大倉山3-57-3
 TEL: 045-540-7420 FAX: 045-540-7421
 アクセス: 東急東横線大倉山駅徒歩10分
 横浜子育てサポートシステム窓口
 横浜子育てパートナー窓口



■港北区地域子育て支援拠点サテライト
 どんっぶサテライト
 横浜市港北区綱島東3-1-7
 TEL: 045-633-1078 FAX: 045-633-1072
 アクセス: 東急東横線綱島駅徒歩10分
 横浜子育てパートナー窓口

共通

開館: 火曜～土曜
 9:30～16:00
 休館日: 日曜・月曜・祝日・
 年末年始・特別休館日
 登録料・利用料: 無料
 URL: <http://www.kohoku-drop.jp/>



■小規模保育事業 ちいさなたね保育園
 横浜市港北区師岡町824 第一ネッキビル1階
 定員: 19名
 開所時間: 平日: 7:30～18:30 土曜: 7:30～15:30



■地域福祉交流スペース COCOL'sのはら
 広い庭のある一軒家。世代を問わず集える交流スペース。
 開所時間: 平日: 9:30～15:30
 交流カフェ、ごちそうさん食堂、各種講座開催など

■子育て関連情報誌の編集・制作・企画・イベント開催など
 幼稚園・保育園ガイドの発行 (年1回)、他情報誌の発行

■ウェブサイトの編集・制作・運営

港北区社会福祉協議会委託事業
 子育て情報サイト 港北区子育て応援マップ「ココマップ」の運営管理

■企業との連携事業※

(株)トヨタオートモールクリエイティブ業務委託事業
 トレッサ横浜HP内「とれおんパーク」制作、イベント開催

■子育てタクシーサービス推進

サンタクシー(株)、東宝タクシー(株)との協働事業
 地域の情報提供、利用者対応、研修協力などのコンサルティング業務

■事務請負

子どもと保育総合研究所の事務局業務

編集後記

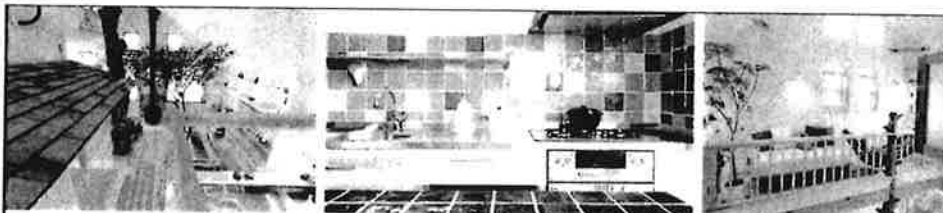
娘の小学校では連日の猛暑で体育は中止、休み時間に校庭
 に出ることも禁止、各自水筒を持参してよいことになった。
 これから夏休みに入る。
 みなが平和に過ごせることを祈っている。(か)

びーのびーの通信

No. 203

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
 <編集> 今井幸子 白瀧宏子 高橋直子 戸松綾子
 原美紀 牧谷泰子 米本真貴子
 <イラスト> 山田弘美 藤村亜由美 牧谷泰子

伝言板



私たちは生命のつながりで元気な家をつくります

もくもくはうすとは自然素材を使って家造りしている工務店です。掲げた経営理念のもと、お客様や職人さん・スタッフとのつながり、そして何より自然の中で生まれた素材を使った健康で安心・安全な家造りを大事にしております。さらに出会ったすべての方を衣・食・住から健康にするという想いからヴィーガンレストラン(SAIRAM)や、ヒーリングサロン(shanti)も展開しております。



30、40代ファミリー必須!
 安心・快適な住環境で子育てを楽しむ家づくりのヒント満載!
 間取りのポイントや天然素材の選び方、コストカットの方法など、これから家づくりをはじめると見えてきた1冊、もくもくはうす、Amazon、本屋さんにて販売中! ¥1,300+税

もくもくはうす 株式会社

自然素材を使った家づくり
 〒222-0037 横浜市港北区大倉山 3-1-8
 TEL 045/544/1114
<http://www.mokumohouse.jp/>



生命のめぐみ Café & Deli

SAIRAM

大倉山本店
 TEL. 045/531/2777
 mon - sat 9:30 - 19:00
 sun 11:30 - 18:00
<http://www.sairam.jp/>

飲食にも出店中。オンラインショップもごさいませ。詳細HPへ